

「第39回 全国青年の集い2025 in 山梨 健康経営大賞」

吉村アドバイザーフィードバックシート

吉村健佑氏：精神保健指定医・労働衛生コンサルタント・公認心理師・
千葉大学医学部附属病院 特任教授・産業医・
全法連青連協健康経営プロジェクトアドバイザー

対象：ファイナリスト青年部会・部会員企業

【青年部会】

(局連・県連)	良かった点・評価できるポイント	今後の取り組みに向けてのアドバイス
北那霸法人会 (沖縄・沖縄)	<p>具体的な数値が示されている点で高く評価できます。実際の成果を数値として示すことで、活動の信頼性と説得力を大きく高めています。</p> <p>また、「地域を巻き込み、楽しさと実効性を兼ね備えた健康経営」として非常に完成度が高く、親会・青年部会・他団体・県連合までを有機的に繋ぎ、運動・交流・数値化を組み合わせた仕組みは、沖縄県全体の健康経営推進のエンジンとなり得る素晴らしい取り組みです。</p>	<p>今後の継続性を確保するためには、企画や運営に若手会員を積極的に関わらせることが重要です。これにより次世代リーダーの育成の場としても機能し、組織全体の力が強化されるとともに、持続的な活動基盤が形成されます。</p> <p>また、参加者の健康改善効果をデータとして示し、医療費抑制や労働生産性改善との関連を具体的に提示することで、健康経営が「地域経済の健全化」に直結することを強く訴求できます。</p>